

「出生前検査」について、親子の未来を支える会の基本的な考え

私たちは

- わが子が健康であって欲しいという願いを尊重します。
- おなかの赤ちゃんに病気や障がいがあるかを知りたい、知りたくないという想いが理解され、尊重される社会を目指します。
- 出生前に行われる検査が家族の幸せに繋がるものとなるように願っています。

応援する

あなたは私たちの大切な仲間です。
おなかの赤ちゃんに必要な医療が当たり前提供される社会を実現するためにご協力ください。

個人で応援

- | | |
|----------|---------------------------|
| 正会員 | 法人の企画・運営に参加する |
| 賛助会員 | 月報で団体の近況や胎児医療のニュースを知る |
| SNSで共有する | SNSで「うまれるまえのいのち」を支える輪を広げる |

団体で応援

- | | |
|--------|-----------------------------|
| 賛助会員 | 近況、ニュース盛りだくさんの月報を皆様で共有する |
| プロボノ支援 | あなたのスキルで法人の活動を充実させる |
| SNSで拡散 | 多様性を知り、新しいいのちを温かく迎え入れられる社会に |
| 講演・対談 | 当法人の理事が講演や対談に何う |

会議室や備品のご提供もお待ちしております！

寄付について

皆様のご支援が活動の基盤です。一人でも多くの方のご支援を心からお待ちしております。
詳しくは右下「寄付専用HP QRコード」よりご確認ください。

ワンタイム メルマガ、当法人のイベントを優先的にご案内いたします。

マンスリー ワンタイム寄付の特典に加え、
報告会や各イベントへの無料参加をご提供いたします。

NPO法人 親子の未来を支える会

〒260-0013
千葉県千葉市中央区中央2丁目5-1
千葉中央ツインビル2号館7階

Tel:050-7108-8833
Mail:info@fab-support.org
HP:http://www.fab-support.org

 @familyandbaby  @npo_fab  @npo.fab



公式サイト
QRコード



寄付専用HP
QRコード

うまれるまで

-1才

の命に
向き合うお手伝い



NPO法人 親子の未来を支える会

NPO for Family and Baby Wellness

“元気な子どもが欲しい” それは自然な願いです
一方、25人に約1人の割合で“生まれつきの病気”があるのも現実です

出生前検査を受けていても受けていなくても
「病気」や「障がい」に対して不安な気持ちを持つ家族を
サポートする仕組みを作りたい

そんな想いで始めた団体です
誰もが安心して妊娠や子育てができる未来を目指して
-1才(うまれるまえ)から親子の未来を考え、支え、共に行動します

めざすもの

誰もが暮らしやすい未来を創る

誰もが病気になる可能性があります。
今できることを共に考え、誰もが隔離されることなく
平等に参加できる社会を目指します。



うまれるまえのいのちへの医療を当たり前

うまれるまえの赤ちゃんも医療の対象になると考えています。
家族が納得できる選択を考えること、
うまれるまえから病気を治療すること、
当たり前の情報提供を得られること、
どれも大切だと思っています。
誰もが安心して妊娠や出産、子育てをできる未来を目指して、
うまれるまえから親子の未来を一緒に考え、支え、行動します。



私たちは-1才の命に向き合うため、医療者、患者家族、エンジニア、弁護士など様々な仲間が集まり、
2015年に活動を開始しました。

家族の意思決定を支援し、その決定を社会的・医学的にサポートするには何をすべきか様々な視点から考え、
-1才からのサポート(オンラインピアサポート・資料による情報発信・ライフプランニング・福祉とのコーディネート
など)を提供しています。-1才から始まり、それぞれのライフステージで直面する課題の解決について一緒に取り組
み、継続的に支援します。

活動内容

-1才

胎児ホットライン

「胎児ホットライン」は、おなかの赤ちゃんに病気や障がいがあったときに、
妊婦さんやご家族を支える仕組みです。
ホットラインでは一般の皆様以下サービスを提供します。



ブックレット

妊婦さんは、おなかの赤ちゃんに病気の可能性を告げられたとき、
様々な悩みや不安を抱えます。
ご家族は妊婦さんをどう支えていいかわからないかもしれません。
妊婦さんやご家族が、それぞれの気持ちに向き合い、
情報を整理する助けとなります。

オンラインピアサポート「ゆりかご」

病気や障がいと関わる家族同士と
繋がりたい時は、オンラインピアサポート
「ゆりかご」をご利用いただけます。



相談窓口

専門の相談員による、中立的な
相談窓口を開設予定です。
それぞれの家族があらゆる支援に
つながるためのワンストップ窓口です。



ライフプラン作成のお手伝い

必要があれば、疾患や居住地、年齢などに応じて利用できる福祉資源を
整理し、両親の就業形態なども含めたライフプラン作成をお手伝いします。

0才~

特別なケアを必要とする児童や家族の支援



先天性疾患があり、特別なケアを必要とする子どもたちがいます。
年齢や発達段階に応じて、医療(検査、治療、療育など)、日常
生活、福祉(難病指定、介護認定など)に関する情報や支援が
必要です。私たちは、学校での医療的ケアのための看護師ネット
ワークの構築や、22q11.2欠失症候群の子育て、就学、就労の
ガイド作成と支援体制づくりに取り組んでいます。